



USS NOW

株式会社 ユー・エス・エス
第34期 インベスターズガイド

2013年4月1日～2014年3月31日

USS Used car
System
Solutions

証券コード：4732

営業利益、経常利益、 当期純利益ともに 3期連続過去最高益を更新



株主の皆様におかれましては、日頃より当社の活動に多大なるご理解とご支援を賜り感謝と御礼申し上げます。

さて、2014年3月期を振り返りますと、昨年8月には名古屋会場を新築建替え、12月には岡山会場の新築移転工事の着工を開始するなど、中長期的な視点に立ち、更なる市場シェア拡大に向けて、既存オークション会場の出品ヤードの拡張やオークションシステムの刷新などの設備投資を実施することができました。また、連結業績につきましては、営業利益、経常利益、

当期純利益ともに3期連続過去最高益を更新するとともに、年間配当金は、株式上市以来14期連続増配を達成することができました。

今後とも、株主の皆様のご期待に沿えるよう、持続的な成長を目指して努力してまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2014年6月
代表取締役社長 安藤 之弘

2014年3月期 決算報告

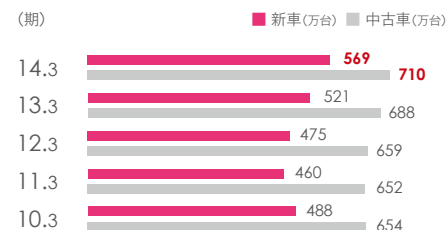
国内自動車流通市場は、2014年4月からの消費税率引き上げ前の駆け込み需要や、自動車メーカー各社による積極的な新型車の投入、主力車種のモデルチェンジなどが重なり、新車・中古車販売ともに好調に推移した結果、新車登録台数は569万台（前期比9.2%増）、中古車登録台数は710万台（前期比3.1%増）となりました。（※1）

オートオークション市場は、好調な新車販売による中古車流通台数の増加に加え、中古車輸出入需要も引き続き伸張したことなどから、出品台数は

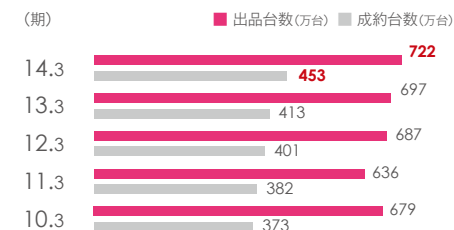
722万台（前期比3.6%増）、成約台数は453万台（前期比9.6%増）となり、成約率は62.8%（前期実績59.3%）となりました。（※2）

このような経営環境の中、USSグループの当連結会計年度における経営成績は、売上高679億円（前期比7.4%増）、営業利益326億円（前期比11.5%増）、経常利益332億円（前期比11.3%増）、当期純利益199億円（前期比8.7%増）となり、営業利益、経常利益、当期純利益はともに3期連続して過去最高益を更新することができました。

新車・中古車登録台数の推移



オートオークション市場の推移



※（ ）内表示は対前期増減率

連結財務ハイライト	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	経常利益 (億円)	当期純利益 (億円)	1株当たり 当期純利益 (円)
2014年3月期	679 (7.4%)	326 (11.5%)	332 (11.3%)	199 (8.7%)	76.97

※1：一般社団法人日本自動車販売協会連合会、一般社団法人全国軽自動車協会連合会調べ

※2：株式会社ユーストカー調べ

セグメント別の成績

※各セグメントの売上高は、外部顧客に対する売上高を表示しております。



オートオークション事業

オートオークション事業は、中古車流通台数の増加や中古車輸出需要の伸張などから、出品台数は230万台（前期比4.8%増）、成約台数は154万台（前期比9.7%増）、成約率は66.8%（前期実績63.9%）となりました。

売上高につきましては、出品台数の増加に加え、成約率の上昇がオークション手数料収入の増加に寄与し、営業費用につきましては、販売促進費が減



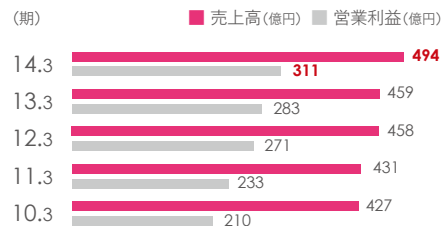
少したものの、名古屋会場の新築移転に伴い減価償却費、租税公課および消耗品費などが増加しました。

この結果、オートオークション事業は、外部顧客に対する売上高494億円（前期比7.8%増）、営業利益311億円（前期比9.7%増）となりました。



※（ ）内表示は対前期増減率

売上高／営業利益の推移



中古自動車等買取販売事業

中古自動車買取専門店「ラビット」は、取扱台数が減少したことに加え、低額車種の取扱い比率の上昇により減収となったものの、オークション相場が高値で推移したことから、台当たり粗利益が改善し増益となりました。

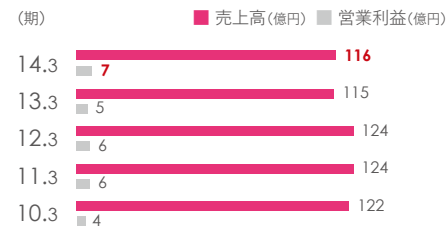
事故現状車買取販売事業は、取扱台数が減少したものの、台当たり売却単価が上昇したことに加え、台当たり粗利益も改善したため、増収増益となりました。

この結果、中古自動車等買取販売事業は、外部顧客に対する売上高116億円（前期比0.7%増）、営業利益7億円（前期比23.0%増）となりました。



※（ ）内表示は対前期増減率

売上高／営業利益の推移



その他の事業

廃自動車等のリサイクル事業は、鉄スクラップ相場が12月まで高値で推移したことに加え、廃自動車等の取扱量が増加したことや、自社開発した再資源化技術による費用削減効果などにより、増収増益となりました。

廃ゴムのリサイクル事業は、10月以降主力製品であるカラー着色の弾性舗装用ゴム製品の取扱量が大幅に増加したことから増収増益となりました。

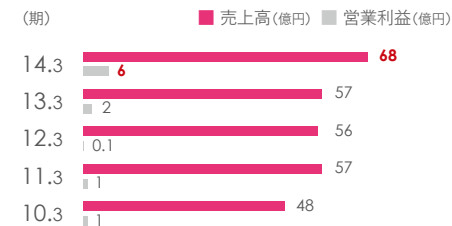
中古自動車の輸出手続代行サービス事業は、取扱台数の増加により増収増益となりました。

この結果、その他の事業は、外部顧客に対する売上高68億円（前期比18.3%増）、営業利益6億円（前期比210.3%増）となりました。



※（ ）内表示は対前期増減率

売上高／営業利益の推移



業績予想について

4期連続過去最高益の更新を計画

今後の見通しにつきましては、消費税増税前の駆け込み需要の反動減はあるものの、新車販売は一定の水準で推移するものと思われま

す。2015年3月期の連結業績見通しにつきましては、オートオークション事業について出品台数245万台（前期比6.3%増）、成約台数151万台（前期比1.4%減）、成約率62.0

%（前期実績66.8%）を予想し、連結売上高682億円（前期比0.4%増）、営業利益330億円（前期比1.0%増）、経常利益335億円（前期比0.7%増）、当期純利益213億円（前期比6.8%増）を見込んでおります。



2015年3月期 連結業績予想

※（ ）内表示は対前期増減率

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	経常利益 (億円)	当期純利益 (億円)	年間配当金 (円)
2015年3月期予想	682 (0.4%)	330 (1.0%)	335 (0.7%)	213 (6.8%)	37.0
2014年3月期実績	679	326	332	199	34.7

※2014年3月期実績の年間配当金は、株式分割（2013年10月1日効力発生日）を遡及修正して表示しております。

配当金について

株式上場以来
15期連続増配予想

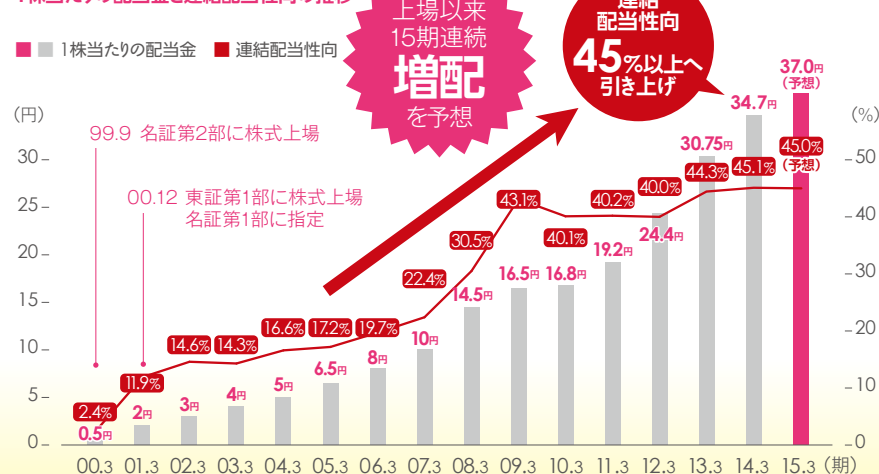
当社は、適正な利益を確保してこれを株主の皆様へ還元することを経営上の最重要政策の一つとして考えており、これまでも安定的な配当の継続を基本にしつつ、業績の推移や財務状況を勘案し、増配あるいは株式分割を実施してまいりました。

利益配分に関しましては、業績動向、新事業への投資ならびに経営基

盤を強固なものとするための内部留保などを勘案しつつ、総合的には株主利益の向上を図ることを基本方針とし、連結での配当性向を45%以上とする方針であります。

2015年3月期につきましては、第2四半期末の利益配当金を18.5円とし、期末の利益配当金18.5円と合わせて、年間配当金を1株当たり37円とさせていただきます。予定であります。

1株当たりの配当金と連結配当性向の推移



※1株当たりの配当金は、株式分割（2013年10月1日効力発生日）を遡及修正して表示しております。
※13.3期は記念配当3円を含みます。

USS岡山新会場 8月23日オープン予定

拠点戦略として、2014年8月23日にUSS岡山会場は新築移転オープンを予定しております。新会場は山陽自動車道山陽インターチェンジ目の前と

いう利便性の高い場所に位置しており、今後は中国・四国地区の中古車流通の中心として、出品台数の更なる増加を目指しております。

USS岡山 新会場建築概要

構造	2階建て ・1階/事務所 ・2階/オークション施設	オークションホール	476席 同時2レーン方式を採用
敷地面積	90,434㎡	食堂・カフェテリア	約220席
建築面積	3,370㎡	収容台数	約2,700台 来客駐車場を含む
延床面積	6,032㎡	キャリアカー約25両の搬入出ヤード	



USS岡山 新会場完成予想図

「JPX日経400」の組み入れ銘柄に選定

株式会社日本取引所グループ、株式会社東京証券取引所および株式会社日本経済新聞社が開発した、新たな株価指数「JPX日経400」の算出が2014年1月6日より開始されました。この新株価指数はROE（自己資本利益率）、営業利益、時価総額などから“投資魅力の高い企業”として選定した400銘柄が算出対象となっており、

当社はこの構成銘柄に選定されました。なお、USSグループは、ROEを重要な経営指標と捉え、継続的に15%以上とすることを目指しており、2014年3月期は、昨年度に引き続き、15%以上となる15.9%を達成することができました。（当社のROEの推移は、13ページにあります2014年3月期決算ハイライトをご参照ください。）

名称 JPX日経インデックス400(略称:JPX日経400)

構成銘柄数	400銘柄
対象銘柄	東証上場銘柄(市場第一部、市場第二部、マザーズ、JASDAQ)
特徴	資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される新しい株価指数
銘柄選定	定量的指標としては、3年平均自己資本利益率(ROE)、3年累積営業利益、選定基準日時点における時価総額等でのスコアリング
算出開始日	2014年1月6日(月)
組み入れ銘柄 (東証業種分類「サービス業」)	ユー・エス・エス 、アコーディア・ゴルフ、カカコム、エムスリー、ディー・エヌ・エー、電通、みらかホールディングス、オリエンタルランド、リゾートトラスト、もしもしホットライン、サイバーエージェント、楽天、リロ・ホールディング、エイチ・アイ・エス、セコム、ベネッセホールディングス、イオンティライト

※(出所:株式会社東京証券取引所HP「概要:JPX日経インデックス400」<http://www.tse.or.jp/market/topix/jpx_nikkei.html>)

安定収益を裏付けるビジネスモデル

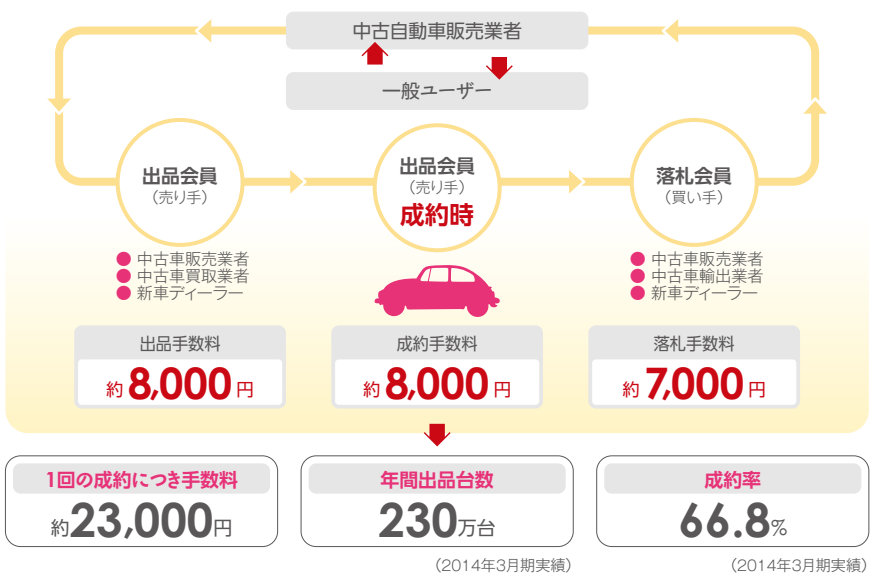
USSの主力事業であるオートオークションは、会員である中古車取扱業者にオークションの場を提供することで、手数料収入を得るビジネスモデルです。
その収益構造は、出品会員から車両1台の出品につき出品手数料とし

て約8,000円、その車両がオークションで成約（落札）されますと、出品会員から成約手数料として約8,000円、落札会員から落札手数料として約7,000円をいただきます。これらの手数料収入が主な売上高となります。

全国17会場展開
札幌・東北・新潟・北陸・群馬・埼玉・東京・横浜・静岡・名古屋・R名古屋・大阪・神戸・岡山・四国・福岡・九州
(2014年3月31日現在)

オートオークション市場
市場シェアNO.1 (2013年1月～12月)
USS 31.8%
大手6社 35.7%
その他 32.5%
※大手6社:TAA(9.6%)、JAA(8.8%)、CAA(6.4%)、アライAA(4.9%)、KCAA(3.2%)、LAA(2.8%)

オートオークション事業の仕組み



年2回USSオリジナルグルメギフトを贈呈

当社は、毎年3月31日および9月30日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載された1,000株以上保有の株主様に「USSオリジナルグルメギフト」をお送りさせていただいております。

優待内容
保有株式数に応じて季節の商品をはじめ、約30品をご用意し、ご希望の商品をひとつお選びいただけます。

贈呈期間
3月31日現在の株主様へは5月中、9月30日現在の株主様へは11月中の送付を予定しております。



1,000～9,999株保有株主様
3,000円相当のグルメギフト

10,000株以上保有株主様
10,000円相当のグルメギフト

株式分割により株主優待贈呈基準を変更

当社は、2013年10月1日付で当社普通株式1株を10株に分割いたしました。これに伴い、株主優待贈呈基準を以下の通り変更させていただいております。

Table with 3 columns: 優待内容 (変更ございません), 所有株式数 (変更前, 変更後). Rows show gift thresholds for 3,000 yen and 10,000 yen equivalents.

(注) 2014年3月31日現在の株主様にご案内する株主優待より変更しております。

2014年3月期 連結会計年度

2013年4月1日～2014年3月31日

01 連結経営成績

※()内表示は対前期増減率

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	経常利益 (億円)	当期純利益 (億円)	1株当たり当期純利益 (円)
2014年3月期	679 (7.4%)	326 (11.5%)	332 (11.3%)	199 (8.7%)	76.97
2013年3月期	632	293	298	183	69.35

※1株当たり当期純利益は、株式分割(2013年10月1日効力発生日)を遡及修正して表示しております。

02 連結財政状態

	総資産(億円)	純資産(億円)	自己資本比率(%)	1株当たり純資産(円)
2014年3月期	1,641	1,322	80.1	509.72
2013年3月期	1,545	1,196	77.1	462.69

※1株当たり純資産は、株式分割(2013年10月1日効力発生日)を遡及修正して表示しております。

03 連結キャッシュ・フロー

	営業活動による キャッシュ・フロー(億円)	投資活動による キャッシュ・フロー(億円)	財務活動による キャッシュ・フロー(億円)	現金及び現金同等物 期末残高(億円)
2014年3月期	266	▲187	▲80	346
2013年3月期	220	46	▲204	348

04 配当の状況

1株当たり配当金(円)	中間配当	期末配当	記念配当	合計
2014年3月期	159.50	18.75 (187.50)	—	— (347.00)
2013年3月期	131.50	146.00	30.00	307.50

※2013年10月1日を効力発生日として、1株を10株に分割しております。※()内表示は株式分割前換算の配当金です。

05 2015年3月期 連結業績予想

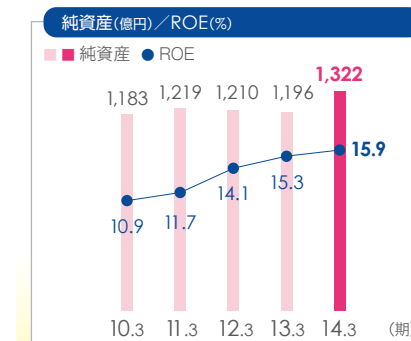
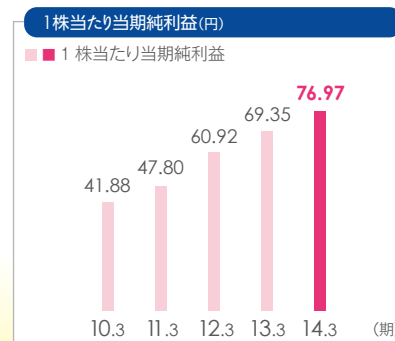
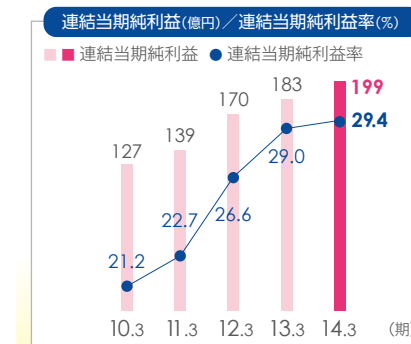
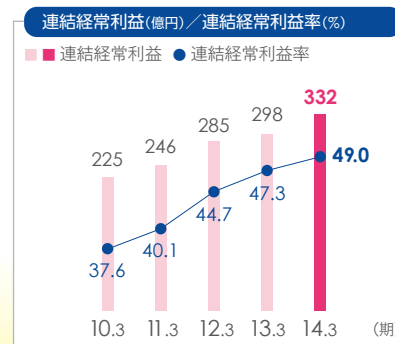
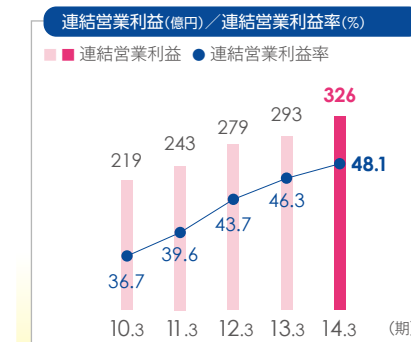
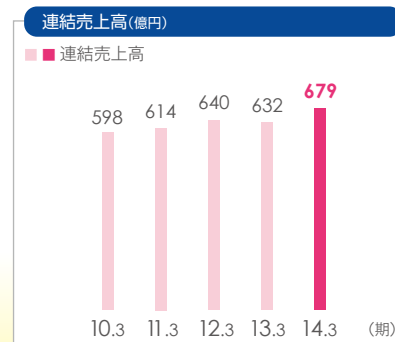
※()内表示は対前期増減率

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	経常利益 (億円)	当期純利益 (億円)	1株当たり当期純利益 (円)
2015年3月期予想	682 (0.4%)	330 (1.0%)	335 (0.7%)	213 (6.8%)	82.16
2014年3月期実績	679	326	332	199	76.97

※2014年3月期実績の1株当たり当期純利益は、株式分割(2013年10月1日効力発生日)を遡及修正して表示しております。

2014年3月期 決算ハイライト

2013年4月1日～2014年3月31日



※1株当たり当期純利益は、株式分割(2013年10月1日効力発生日)を遡及修正して表示しております。

会社概要 株式の状況

2014年3月31日現在

会社概要

Table with 4 columns: 商号, 資本金, 従業員数, 事業内容, 本社, 設立, 会員数. Includes details like 株式会社ユニー・エス・エス, 188億8,131万円, 正社員:586名, パート:145名, etc.

取締役・監査役

2014年6月17日現在

Table listing board members: 代表取締役社長 (安藤 之弘), 代表取締役副社長 (瀬田 大), 取締役副社長 (増田 元廣), etc.

大株主(上位10名)

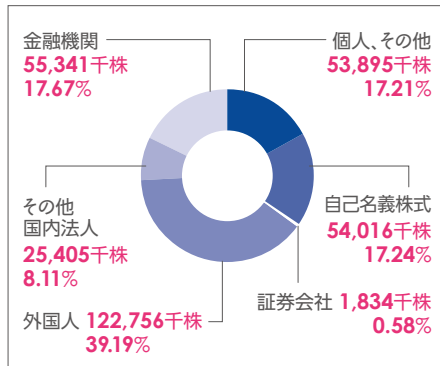
持株数(千株) 持株比率(%)

Table of top 10 shareholders: ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー (18,548 shares, 7.15%), 瀬田 大 (15,005 shares, 5.78%), etc.

株式数および株主数

Table of share statistics: 発行可能株式総数 (1,200,000,000), 発行済株式総数 (313,250,000), 単元株式数 (100), 株主数 (6,561).

株式の分布状況(所有者別保有株数分布状況)



※自己株式は除く。
※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

2014年3月31日現在

株主メモ

Table of shareholder information: 事業年度 (毎年4月1日から翌年3月31日まで), 定時株主総会 (毎年6月), 期末配当金支払株主確定日 (毎年3月31日), etc.

住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

メール配信サービスのご案内

当社は、株主の皆様からのご要望にお応えするため、上記の公告方法にて掲載された内容をメール配信するサービスを実施しております。あわせて、当社からのプレスリリースや会社説明会をご案内いたしますので、当社 HP よりメール配信サービスにご登録いただき、当社をご理解いただくためのツールとしてご活用ください。

当社 HP アドレス http://www.ussnet.co.jp/

USS Used car
System
Solutions

